

ヤングケアラー支援計画(令和4年度未進捗状況)

施策	KPI(指標)	指標の図り方	現状及び実績		目標値
			(R3)	(R4)	(R6)
施策1	「ヤングケアラー」を正しく理解している人の増加	「聞いたこともあり内容も知っている」と回答する子どもの割合 (子どもの意識調査)	15.30%	55.40%	80%
		「聞いたこともあり内容も知っている」と回答する県民の割合 (県政モニター調査)		70.80%	80%
	自らが「ヤングケアラー」に該当するか「わからない」と回答する子どもの割合の減少	「ヤングケアラーに該当するかわからない」と回答する子どもの割合 (子どもの意識調査)	12.80%	15.70%	5%
施策2	ヤングケアラー・コーディネーターの増加	「ヤングケアラー・コーディネーター」養成講座修了者累計数(積上げ)		10名	60名
	ヤングケアラーについて正しく理解する専門職の増加	県が開催するヤングケアラー支援に関する研修への参加者累計数(積上げ)	30名	314名	750名
施策3	家族のケアを担うことで、やりたいことができないとする子どもの減少	「ヤングケアラー※の生活満足度の上昇」 (子どもの意識調査) ※ヤングケアラー及び「ヤングケアラー」と思われる子ども 10点満点		5.3点	7.3点
	ヤングケアラーがサポートを受ける機会の増加	「ヤングケアラーに該当する」と回答した子どものうち、家事や家族のお世話を他の人に「助けてもらっている」と回答した子どもの割合の増加 (子どもの意識調査)		52.30%	80%
施策4	ヤングケアラー・コーディネーターがさまざまな機関等をつなぐ事例の増加	ヤングケアラー・コーディネーターがさまざまな機関につないだ子どもの数(累計)		0人	690人